

鹿児島県内大学等男女共同参画連携会議 参加大学等の取組紹介 2019

鹿児島県内大学等男女共同参画連携会議とは

地域社会における男女共同参画社会の実現に向けて、情報交換及び連携を図ることを目的に、平成29年11月、鹿児島県内の大学、短期大学、高等専門学校及び鹿児島県の計12機関により設置されました。

参加機関

鹿児島純心女子大学
鹿児島純心女子短期大学
志学館大学
鹿児島女子短期大学
第一工業大学
第一幼児教育短期大学
鹿児島国際大学
鹿児島大学
鹿屋体育大学
鹿児島工業高等専門学校
鹿児島県立短期大学
鹿児島県

**参加大学等の
男女共同参画・ダイバーシティ推進等の
取組を紹介します！**

ぜひご覧ください！





学校法人 鹿児島純心女子学園

鹿児島純心女子大学

いのちを育む 知性と愛

【学部・学科・研究科】

人間教育学部

教育・心理学科

初等・中等(英語)教育専攻

心理・文化専攻

看護栄養学部

看護学科

健康栄養学科

人間科学研究科

心理臨床学専攻

(男女共学)



学 生 数 598名(男 3名、女 595名)

教 員 数 75名(男 29名、女 46名)

職 員 数 34名(男 17名、女 17名)

2019年5月1日現在

「ハラスメントのないキャンパス」

・お互いの人格を尊重し合い、だれもが安心して学び、研究し働くことができ、それぞれの能力が最大限に発揮できる大学を目指している

(主な取組)

【教員向けの取組】

職場環境の整備

・ 育児休業の励行、研修参加の励行、
採用・昇進・管理職への登用

女性活躍推進

・ 薩摩川内市女性活躍推進協議会との連携



【学生向けの取組】

進路選択支援

学生相談員の配置、学生相談室の設置





学校法人 鹿児島純心女子学園

鹿児島純心女子短期大学

「女性が輝く地域づくりを支援する
鹿児島純心女子短期大学」

【学科】

・生活学科—生活学専攻

現代ビジネスコース

デザイン表現コース

—こども学専攻

—食物栄養専攻

・英語科



学生数 581名(男 0名、女 581名)

教員数 39名(男 17名、女 22名)

職員数 39名(男 10名、女 29名)

2019年5月1日現在

「未来は今、私の中で育つ」

・学生それぞれが持つタレント(天賦の才能)を伸ばす
短期大学

【男女共同参画推進への主な取組】

【教職員向けの取組】

職場環境の整備

・変形労働制としての早出・遅出制度

・育児休業の励行、研修参加の励行



【学生向けの取組】

・「ライフデザイン」科目において、女性の生き方などを考える
授業の実施

・アセンブリの時間に、外部講師を招いてキャリア開発などの
講演会を開催

・学生相談員の設置、学生相談室の設置





学校法人 志學館学園

志學館大学

建学の精神

「時代に即応した堅実にして有為な人間の育成」

【学部・研究科】

・2学部

人間関係学部

法学部

・1研究科

心理臨床学研究科



学生数 1,401名(男 819名、女 582名)

教員数 57名(男 35名、女 21名)

職員数 37名(男 15名、女 23名)

2019年5月1日現在

男女共同参画推進への主な取組

【教職員向けの取組】

* 教員業績評価制度

性別に関わらない評価制度

教員業績表彰制度

* 育児・介護等のための休業、時短の制度

* 若手・女性研究者奨励金申請の推奨

【学生向けの取組】

デートDV防止講演会





学校法人 志學館学園

鹿児島女子短期大学



Kagoshima Women's College

KAJOTAN



未来を、みがこう。

鹿児島女子短期大学は あなたの未来をみがく場所

子どもの成長発達に関わる実践力を身につける

◆児童教育学科

小・幼・保コース／幼・保コース

健康な生活を支えるプロフェッショナルを育成

◆生活科学科

生活福祉専攻／食物栄養学専攻

多彩な学びで幅広い教養と実務能力を身につける

◆教養学科

学生数 684名(男 0名、女 684名)

教員数 49名(男 26名、女 23名)

職員数 36名(男 11名、女 25名)

2019年5月1日現在

【男女共同参画推進への主な取組】

【教職員向けの取組】

- ◆育児・介護のための休業・短時間勤務制度等
- ◆教員の教育・研究に関する自己評価制度
- ◆職員の人事考課制度
- ◆コンプライアンス・チェックシートに基づく四半期ごとの自己点検・評価(全教職員対象)

【学生向けの取組】

- ◆性教育講演会(1年生対象)
- ◆なでしこDay (毎月第1、3木曜日)
 - ・美化・マナー推進委員が中心となり呼びかけを行い、制服を正しく着用することを確認する日
- ◆学内インターンシップ
 - ・学生が授業の運営を行う「ライフデザイン論」の科目において総務課職員による接遇の実務指導
- ◆定められた服装ができない場合に異装の許可を得たうえで着用できるよう対応



建学の精神

「個性の伸展による人生練磨」

【学部・学科】

・2学部

航空工学部、工学部

・5学科

航空工学科

情報電子システム工学科

機械システム工学科

自然環境工学科

建築デザイン学科



学生数	653名(男	577名、女	76名)
教員数	62名(男	57名、女	5名)
職員数	26名(男	22名、女	4名)

2019年5月1日現在

【男女共同参画推進への主な取組】

【教職員向けの取組】

- ・育児・介護休業制度に基づく休暇及び時間単位年休取得推進
- ・女性がやる気、働きがいを感じる職場の醸成
(人権擁護委員協議会 男女共同参画部会による研修会)

【学生向けの取組】

- ・コルネラウンジ(女子学生専用空間ラウンジ)の移転拡張
- ・平日限定カフェメニューの提供(厚生会館1F学生食堂)



第一幼児教育短期大学

保育者を目指す単科の短期大学
男女共学

【学科】

・幼児教育科



学 生 数	196名(男	22名、女	174名)
教 員 数	12名(男	4名、女	8名)
職 員 数	7名(男	4名、女	3名)

2019年5月1日現在

【男女共同参画等における特徴】

「職員・学生とも女性の占める割合が多く、女性が活躍する職場であり、また、性別に制限されることなく学生が自分自身の夢を叶える場所」

【教職員向けの取組】

・育児休業、介護休業等の制度の制定、周知

【学生向けの取組】

・コルネラウンジ(女子学生専用の部屋)、パウダールーム等の設置

<第一幼児教育短期大学事務局庶務課>

TEL:0995-47-2072

E-mail:jc-jimucho@tsuzuki-edu.ac.jp





学校法人 津曲学園

鹿児島国際大学

学びに、熱を。

【学 部】

経済学部

(経済学部・経営学部)

福祉社会学部

(社会福祉学科・児童学科)

国際文化学部

(国際文化学科・音楽学科)

【大学院】

経済学研究科

福祉社会学研究科

国際文化研究科

学 生 数 2,712名 (男 1,718名、女 994名)
教 員 数 94名 (男 75名、女 19名)
職 員 数 84名 (男 42名、女 42名)

2019年5月1日現在

【男女共同参画推進への主な取組み】

【教職員向けの取組】

- ・次世代支援休暇 (子の学校行事等での特別休暇)
(※職員単位で5日以内(半日取得可))
- ・年次有給休暇の取得促進、ノー残業デーの推進
- ・男性職員への育児参加の積極的な取組み





国立大学法人

鹿児島大学

「進取の気風にあふれる総合大学」

【学部・研究科】

・9学部

法文学部、教育学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、農学部、水産学部、共同獣医学部

・9研究科

人文社会科学研究科、教育学研究科、保健学研究科、理工学研究科、農林水産学研究科、医歯学総合研究科、臨床心理学研究科、共同獣医学研究科、連合農学研究科



学生数 10,326名(男6,462名、女3,864名)
教員数 1,132名(男 914名、女 218名)
職員数 1,564名(男 601名、女 963名)
2019年5月1日現在

「一人ひとりが伸びやかに、自分らしく輝くために」

【男女共同参画推進への主な取組】

【教職員向けの取組】

- ・管理職を対象に「男女共同参画トップセミナー」を開催
- ・リーフレット「無意識のバイアス-Unconscious Bias-を知っていますか」を全教職員へ配付
- ・2カ所目の事業所内保育施設、「鹿児島大学さつつん保育園」開園(平成30年10月)
- ・早出・遅出制度の運用
- ・研究支援員制度の運用(ライフイベント期の研究者へ、支援員(大学院生等)を配置)



【学生向けの取組】

- ・共通教育科目「男女共同参画社会」開講(公開授業として一般にも公開)



＜鹿児島大学男女共同参画推進センター＞

TEL: 099-285-3012

E-mail: gender@kuas.kagoshima-u.ac.jp





国立大学法人

鹿屋体育大学

「スポーツで未来を拓く自分を創る」

【学部・研究科】

- ・ 1 学部
体育学部
スポーツ総合課程、武道課程
- ・ 1 研究科
体育学研究科
体育学専攻
(修士課程・博士後期課程)
スポーツ国際開発学共同専攻 ※
(修士課程)
大学体育スポーツ高度化共同専攻 ※
(3年制博士課程)
※筑波大学との共同専攻

学 生 数	824名(男	617名、女	207名)
教 員 数	61名(男	52名、女	9名)
職 員 数	70名(男	50名、女	20名)
2019年5月1日現在			

【男女共同参画推進への主な取組】

【教職員向けの取組】

- ・ 男女共同参画推進に係るイベント等
国際スポーツアカデミー(本学開催)の女性参加者と本学教職員等との意見交換会の開催
- ・ 男女共同参画推進に係る仕組みづくり
男女共同参画推進室の設置
- ・ 子育て支援等の環境づくり
定時退勤日、子の看護休暇、介護休暇、育児短時間勤務等の設定



【学生向けの取組】

- ・ 社会・文化・自然科目
「ジェンダー論」開講



＜鹿屋体育大学男女共同参画推進室＞

TEL: 0994-46-4811 E-mail: soumu-h@nifs-k.ac.jp





国立高等専門学校機構

鹿児島工業高等専門学校

機械工学科：

機械を設計・開発するための基礎知識や機械加工の技術等、実際にものをつくる力を養います。

電気電子工学科：

目指せ！電子と通信を操るIoTエンジニア

電子制御工学科：

1つの分野の知識だけでは解決できない問題に対応できるオールラウンドなエンジニアの育成を目指しています。

情報工学科：

プログラミング1つで世界が変わる！

都市環境デザイン工学科：

自然環境に調和し、人々が安心して生活できる社会を築くための幅広い基礎知識を習得します。

学 生 数 1070名(男 933名、女 137名)

教 員 数 68名(男 65名、女 3名)

職 員 数 139名(男 105名、女 34名)

2019年5月1日現在

鹿児島高専のRobogals Kagoshimaは、県内各地の小中学校におけるロボットのプログラミング教室を通して、女子の小・中学生にとって身近な理系のロール・モデルとなっています。

(主な取組)

【教職員向けの取組】

男女ともに教職員が仕事と生活の調和を図り、高専の教育・研究活動に力を発揮できるよう、ライフステージに応じた柔軟な勤務体系や研修制度等を整備して利用促進している。

時間外労働の縮減に繋がるよう働き方の改革を進めている。

【学生向けの取組】

多様性がものづくりの価値を高めるとの観点から、女子学生の比率向上と、女子学生のキャリア形成に力を入れている。

学内の学習環境の整備を行うと共に、海外研修、学会発表、Robogalsの活動等、女子学生が活躍できる場を提供している。





鹿児島県立短期大学

「あなたが、あなたを磨く場所」

〔学科〕

第一部 文学科

日本語日本文学専攻

英語英文学専攻

生活科学科

食物栄養専攻

生活科学専攻

商経学科

経済専攻

経営情報専攻

第二部 商経学科



学生数 631名(男 112名、女 519名)

教員数 43名(男 28名、女 15名)

職員数 23名(男 16名、女 7名)

2019年5月1日現在

(主な取組)

【男女共同参画に関する取組】

毎年度人事方針において、男女比で女性教員比率を上げるよう努力を明記

【学生向けの取組】

教養及び専門科目でジェンダー、人権関連講義の実施
多目的トイレの増設等

【窓口】

鹿児島県立短期大学事務局総務課

tel:099-220-1111-103

e-mail:kentansm@pref.kagoshima.lg.jp

